

発表者へのお知らせ

研究発表・実践発表について

1. 発表時間は 18 分間（発表 12 分、質疑応答 6 分）です。
10 分・12 分・18 分に合図をいたします。
2. 発表の際に使用するパソコンは、会場で準備をしております（Windows・HDMI）。ご自身による事前の動作確認をお願いします。
ご自身でデバイスを持参いただく場合は、必ずパソコンとコードを繋ぐコネクタをご持参ください。事前に発表スライド等を提出する必要はありません。
3. 発表する際に配布資料等がある場合は、ご自身で準備ください。
15 部あれば足够了。
4. 大会終了後に要旨集を作成して、日本環境教育学会HPの九州沖縄支部ページにPDFデータにて公開します。ご希望される方はご自身の発表をA4サイズ1枚以内にまとめていただき、大会終了後、すみやかに下記アドレスまでお送りください。（様式自由）
5. 発表に関して不明な点は、お気軽にお問合せください。
※問合せ先 村江史年 (murae@kitakyu-u.ac.jp)

発表プログラム

【会場】環境科学部棟大会議室（予定）

【内容】7 演題

【発表時間】1 演題 18 分（発表 12 分、質疑応答 6 分）

第1セッション 座長：押井那歩（九州女子大学）

研究発表 1	13:15～13:33	三宅博之（北九州市立大学名誉教授）
	バングラデシュダッカにおける青年海外協力隊員（環境教育）が直面する環境（ジレンマ）	
研究発表 2	13:35～13:53	山口久臣（一般社団法人アイ・オー・イー）
	自然学校総論①	
研究発表 3	13:55～14:13	中村茂（長崎県立大学大学院）
	長崎市野母崎樺島町におけるカツオドリ <i>Sula leucogaster</i> をフラッグシップとした文系学生向け「島の ESD」プログラムの企画	
研究発表 4	14:15～14:33	大田純子（公益財団法人 地球環境戦略研究機関）
	環境課題から学びと社会をつなぐ SDGs グローバル人材育成プログラム（文部科学省 SDGs 担い手育成事業）の成果	

休憩 約 10 分間

第2セッション 座長：大田真彦（長崎大学）

研究発表 5	14:45～15:03	畑島英史（対馬市立佐須奈小学校）
	佐護川流域学習における河川・海洋教育への挑戦	
研究発表 6	15:05～15:23	成本（岸本）麻衣子（福岡県立大学大学院）
	自然体験活動における子どもの探究する姿に着目した行動分類の実践研究	
研究発表 7	15:25～15:43	王雪凡（福岡女子大学人間環境科学研究科）
	事業者を対象とした生ごみコンポスト活動の教育効果に関する検証：天神ローカルフードサイクリングを事例に	